

平成22年度保健福祉部国保医療課執行目標設定表

番号	執行目標項目及びその内容	目標とする指標 (具体的な数値・内容)	目標を進行させる計画 (スケジュール)	総合計画（基本計画）、施政方針や行革行動計画の位置づけ
1	後期高齢者人間ドックの啓発 加入者の健康管理及び疾病の早期発見・早期治療による医療費の抑制効果	助成件数 60 件 (当初予算ベース)	<ul style="list-style-type: none"> ・ 広報・ホームページへの掲載。(5月) ・ 後期健診受診券の送付時に案内を同封。 (加入者全員 5月中旬) ・ 山城地域の防災行政無線で案内。(5月中) ・ 助成項目・実施医療機関の拡大。(半日ドック・脳ドック・併用ドック、府内8医療機関) 	○総合計画（基本計画） 3(2)ともに支えあう地域福祉の充実 ②ともに健康でいきいきとしたまちづくり
2	特定検診の受診率アップ対策 加入者の健康管理及び疾病の早期発見・早期治療による医療費の抑制効果	目標実施率 45% (木津川市国民健康保険特定健康診査等実施計画による)	検査項目の拡大。 腎機能検査（クレアチニン）の追加及び貧血検査（医師の判断により実施する選択項目）を全員に実施する。	○総合計画（基本計画） 3(2)ともに支えあう地域福祉の充実 ②ともに健康でいきいきとしたまちづくり

3	国保税の引き上げによる収納対策	<p>収納率</p> <ul style="list-style-type: none"> ・平成 20 年度 現年度 93.09% 滞繰分 10.66% ・平成 21 年度（見込） 現年度 92.50% 滞繰分 9.71% <p>以上を上回る収納率を目指します</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・国保の財政状況等を周知し、税率改正等の理解を得る。（5月広報、6月の納税決定通知書のチラシ） ・京都地方税機構との協力体制を強化し、収納対策の推進を図る。 	<p>○総合計画（基本計画）</p> <p>7 (3) 新たな行政経営の展開と財政基盤の強化</p> <p>④健全な財政基盤の確立と財産管理</p>
4	国保診療報酬明細書（レセプト）点検の実施	<p>業務委託料3,175,200円以上の過誤調整額による費用対効果</p>	<p>レセプトの内容・資格等の点検を業者委託により実施し、医療費の過誤支払の調整を行う。</p>	<p>○総合計画（基本計画）</p> <p>7 (3) 新たな行政経営の展開と財政基盤の強化</p> <p>④健全な財政基盤の確立と財産管理</p>